



## 力が付いている問題

### ◆話合いの話題や方向を捉える

② (一) 正答率 81.4% (80.4%) 話合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する問題

### ◆相手に分かりやすく伝わる表現について理解する

② (二) 正答率 70.8% (69.7%) 話合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する問題

## 課題が見られた問題

### ◆文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つ

① (一) 正答率 61.9% (63.9%) 無回答率 6.8% (5.2%) 「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。…第一回は、弁当です。」について説明したものとして適切なものを選択する問題

### ◆封筒の書き方を理解して書く

① (四) 正答率 56.2% (56.8%) 「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く問題

\* 文章の構成や展開、表現の仕方を分析的に捉え、そのような表現をした書き手の目的や意図を考えた  
り、その効果について考えたりすることに課題が見られました。

\* 正答率が全国を下回った問題は10問中4問で、そのうち1ポイント以上差があったのは、上記①  
(一)の1問だけでした。

\* 生徒質問紙における国語に関する質問事項は、すべて肯定的な回答率が全国を上回っていました。

\* 無回答率が全国より高い問題は10問中1問だけでした。



## 全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、授業改善に取り組みましょう

文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えを持つ

◆文章の構成や展開、表現の仕方を分析的に捉え、書き手の目的や意図を考えたり、その効果について考えたりすることに課題がありました。



**<ポイント>**文章の構成や展開、表現の仕方について自分の考えをまとめる際には、自分の考えを支える根拠となる段落や部分などを挙げるように指導する必要があります。その際、文章の構成や表現について分析するだけではなく、そのような表現をした書き手の目的や意図を考えたり、その効果について考えたりするように指導することが重要です。

➡平成31年度【中学校】授業アイデア例P3～4

封筒の書き方を理解して書く

◆封筒の書き方を理解し、文字の大きさや配列などに注意して書くことに課題がありました。



**<ポイント>**手紙の基本的な形式に基づき、文字の大きさや配列に注意するなどして丁寧に読みやすく書くように指導することは、社会生活に役立つ書写の能力を育むために重要です。その際、相手の名前を他の文字より大きく書くことなど、手紙の形式に込められた相手への敬意についても考えさせることが大切です。

➡平成31年度全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会資料P74～75

### 【国語科における授業づくりについてのチェックポイント例】

- 国語科の年間指導計画について、どの時期にどの指導事項を指導するのかを意識して作成している。
- 全国学力・学習状況調査の結果等を基に、どの指導事項の定着に課題があるのかを明らかにし、指導計画等に反映させている。
- それぞれの指導事項を指導するために、効果的な言語活動を設定した授業を構想している。
- 評価規準を設定している。
- 評価方法が明らかであり、効率的に評価するための工夫が考えられている。
- それぞれの評価規準について、「努力を要する」状況の生徒への手立てが考えられている。

➡平成31年度全国学力・学習状況調査の調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実に向けた説明会資料P40

<具体的な授業改善例について> \*以下の資料を参考にしてください。※学校教育支援サイトにもデータを掲載しています。

①全国学力・学習状況調査報告書 ②授業アイデア例 (国立教育政策研究所 <http://www.nier.go.jp/19chousakekkahoukoku/index.html>)